



国際ロータリー第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

御殿場 ロータリークラブ 週報

第2627回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30
- 国歌斉唱
- ロータリーソング / 4つのテスト
- 内容 / 職業奉仕月間に因んで
職業奉仕副委員長 神谷高義君

会員慶事

- 結婚記念日 /
4月1日 勝又重春君 佳代子様 ご夫妻
- 皆出席 /
3月28日 齋藤礼志君(ロータリー歴22年)

会長挨拶

白井良太



今回は佐久間ダムのお話をします。佐久間ダムの建設は、戦後日本の土木技術史に残る大事業でした。コンクリートの重力式ダムとしては今でも大きな部類で、高さ155.5m、長さ293.5m、総貯水容量は3億2,685万m³です。

佐久間には大正時代からダム計画がありました。当時の日本の土木技術では施工が不可能なことや、資金面に問題があったこと等、構想のままとなっていました。

しかし、戦後の高度経済成長に伴う電力不足解消のため1953年にダム建設が決定し、同年12月、まずは天竜川の流路を変更する工事から開始されました。掘削・土砂運搬作業は大規模なものでしたが、アメリカから輸入されたドリルジャンボやブルドーザー等の機械力により、仮排水路工事は1954年3月に完了しました。次に、水が無くなった天竜川川底の膨大な砂利堆積物を固い基礎地盤が露出する

るまで除去し、1955年1月からダム本体のコンクリート打設を行いました。このときも大型重機が威力を発揮し、当時の1日の打設量の世界記録を達成しました。ダム竣工は1956年。約3年という短期間で完成していますが、今でも信じられないスピードだと思えます。

私は今から45年ほど前、浜松に勤務していたときにこのダムを見学しました。コンクリートの塊の、あまりの大きさに圧倒されたことを覚えています。天竜川には船明、秋葉、佐久間の3つのダムがあります。佐久間ダムでは電力館なども見学できますので、皆さんも1度出掛けてみてはどうでしょうか。



3/25の出席報告

| 会員数 | 出席計算に用いた会員数 | 出席者数 | 暫定出席率 | 前々回の確定出席率 |
|-----|-------------|------|--------|-----------|
| 54名 | 52名 | 43名 | 82.69% | 100% |

欠席者(9名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

3/25のスマイル

「息子が中学を、娘が小学校を卒業しました。同時に御中のPTA会長が終わりました。どうにかツメ跡を残しましたが1つ心残りは戸栗先輩に教えてもらった上手な転び方が実践できなかった事です。」
鎌野篤志君



司会
中溝敬之君



出席報告
長島和彦君



皆出席
勝又 厚君



ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

次回
4月8日の
例会

- ★東山荘講堂
- ★12:30点鐘
- ★小山町国際友好協会の活動について
国際奉仕委員長 齋藤礼志君



年男 大いに語る

勝又 淳君

48歳となり本年年男となりました。今年というよりも今後について個人及び会社を通して自分なりに考えた抱負を述べさせていただきます。

公私において「SDGs」の活動を通し、ターゲットを絞りながらコツコツと愚直に取り組んで参ります。特に「1. 貧困をなくそう」に着目し、ただ寄付をするというボランティアに限らず、この活動の意義や目標を定め個人及び社員が体现し、心通じた活動にすべく仕組みづくりをして参ります。

2つ目は「安心・安全のお届け」の重要性の再認識です。ANAホールディングス相談役の大橋洋治様の雑誌投稿記事の中にこのような言葉がありました。「工場で作られ、販売されているおにぎりは『安全』ですが、お母さんが握ってくれたおにぎりの方が『安心』できますよね。」

確かに「安全を確保する」には道具が必要であり、それにより安全を確保できますが、それだけではなく、「安心を届ける」にはお客様との絆・つながりが必要であり、この両輪がバランスよく動いて初めて「安心・安全のお届け」になるのだと改めて気づかされました。

今までは目の前にあることに果敢に取り組んで参りましたが、折り返しを過ぎた余生は、前後左右のバランスを把握しながら、地域の皆様のお役に立てる活動に邁進して参りたいと考えております。



小野篤之様 メッセージ

長きにわたりご活躍された小野篤之様が、体力面のご心配から当クラブを退会されることとなりました。退会にあたり小野様からメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

私は30歳台でロータリーに入会しました。人との出会いは「一期一会」と言いますが、ロータリーは、本来なら一生出会うことも、話すこともないであろう人達と知り合うことができる、本当に素晴らしいところだと思います。私は御殿場ロータリーに入会して、そんな素晴らしい60人もの人達と出会うことができました。

ロータリーには1週間に1度の例会があります。ですので、いつの間にか子供のときから一緒にいるような感覚になるわけです。本当に友達になってしまう。そして知らないうちに、その人の人生観とか生き様とか、そういうものをいくつも教わるようになります。そういった方たちの教えというのは頭に残るわけで、今日、自分がこうしてられるのもそうした方々のお陰、ひいては御殿場ロータリーのお陰だと思えます。本当に感謝感激です。

そういうことから、1週間に1度の例会というのは本当に素晴らしいと思います。どんな会合だって、1週間に1度、定期的な会合なんてありません。ですので、皆さんによろしくお伝えいただきたいですし、頑張ってください。ますます御殿場ロータリーを発展させていただきたいと思えます。

ただ、残念なことに、私の脚がもう少ししっかりして歩ければ良いのですが、それも叶いません。昨年には遂に車の運転免許を返納することにしました。ただ、免許を返納してしまうと不便で仕方がないです。同時に、私は今年86歳になりますが、記憶力も低下してきたような気がします。それでも、私の人生の中でロータリーに入会出来て本当に良かったと思っています。皆さんにはぜひ頑張ってください。これまで、本当にありがとうございました。



99年間にわたり例会場である東山荘の食堂運営をされてきた中富商事様が、諸事情により終了することになりました。毎回の食事はとても美味しく、例会の大きな楽しみでした。今まで大変お世話になりました。



Rotary 国際ロータリー第2620地区
御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 臼井 良大
幹 事 ○ 秋田 敬
会報委員長 ○ 鈴木 善明